

一般社団法人 K A I

2019 年度定時社員総会

自 2019 年 9 月 17 日

至 2020 年 7 月 31 日

第 2 号議案

2020 年度事業計画案

収支予算案

自 2020 年 8 月 1 日

至 2021 年 7 月 31 日

【 概 要 】

2020 年度は無料のセミナーや講座、ビデオ講座、E ラーニングなど正・TSE 会員が無料で利用できる英語学習コンテンツを増やします。

セミナーや講座は、新型コロナウイルスの感染対策から、引き続きオンラインでの活動が中心となります。

ネイティブが参加する英語カフェや懇親会を兼ねたセミナーを予定していましたが、しばらくは開催できません。

前期から始めた会員の学習継続を支援する講座は初級講座に位置付けていますが、非常に手応えがあり受講者からも好評です。そこでこのような講座を増やします。

また、このような初級者向け講座の講師を KAI 認定講師に担当してもらうことや、認定講師がご自分で企画できるように支援します。

大きな変化として理事長が勤務していた予備校を退職され、千葉県にある有名英語塾を引き継ぐことになりました。そして、その塾の管理運営を本会で受託することになります。

これを機会に、前期に開催した KAI 英語塾を受験生向けに改良し、大学受験英語のオンライン塾を開講します。

これにより KAI を利用する高校生を増加し、さらに英語教育のイノベーションを進めます。今期 10 人程度から始め 3 期以降全国展開を目論みます。

このように新たな事業にも取り組む事業案を作成いたしました。

記

1. 会 員

今期の活動としては有料の TSE 会員を増やすことを目標にします。

無料 TSE 会員から有料に更新する会員、メルマガ会員から TSE 会員に移行する会員、一般から新規に入会する会員を合計し、現在 25 人の有料 TSE 会員を 250 人以上にする活動を行います。

メルマガ会員には E メールで TSE 会員への移行を、無料期間が終了する TSE 会員には E メールと DM で継続の依頼を行い、一般に対しては Google 広告で入会の勧誘を行います。また、既存の会員に対して紹介依頼を行い会員数の増加を図り、次の会員数と会費収入を目論みます。

正会員	64 名	714,000 円
TSE 会員（有料）	259 名	842,050 円
	合計	1,556,050 円

2. 会員に提供している無料学習サービス

基本的に第 1 期で行っている正会員と TSE 会員が無料で利用できる学習サービスはすべて継続しますので、第 1 期の事業報告書等でご確認下さい。

新たに追加するサービスをご提案します。

[1] Eメールでの情報発信

■ 「今日の 3 語」

今まで「快単 Vol.1・2」に掲載されている見出し語 2201 語で作成していましたが、今期から「快単 Vol.3・4・5」に掲載予定の 3300 語が追加されます。

[2] 会員マイページ

次の学習サービスを追加します。

■ 講座の録画映像、PDF 資料の提供

- ・ 落合浩一流<英文解釈術> 1 講 90 分 全 3 回

[3] Eラーニング

次の学習サービスを追加します。

■ アイディア瞬間英作文

[4] 無料セミナー

■ 学習支援 Web セミナー

9/26（土）、10/25（日）、11/29（日）、12/26（土）、1/24（日）、3/28（日）、4/24（土）、5/30（日）、6/26（土）、7/25（日） すべて午前 10：30～より 60 分

■ 特別講座 2 回

- ・ 落合浩一流<英文解釈術> 8 月 22・23・29 日 午後 8：00～90 分
- ・ 「タイトル未定」2 月 27・28 日 午後 8：00～

3. 有料講座

今期は 3 通りの有料講座を準備しています。

ひとつは学習継続をサポートする講座です。当会が推奨している Top Speed English や発行所として出版した全脳記憶英単語「快単」などは、基本的に独学できるように構成されている教材ですが、ひとりで最後まで継続して学習するのが難しい人もいます。そのような会員をサポートし、目標を明確にし、ゆるめに強制しながら購入した教材を最後までやり遂げる初級者向けの講座を開催します。

もう一つは、仮定法などの難度の高い文法の完成や長文読解技術を習得するための中級者以上が対象の演習講座です。

そして3つ目は、高校生以上を対象とした大学受験英語を教える講座です。東大をはじめとする一流大学入学を目指している人が対象です。英語教育のイノベーションを目指す当会が大きく発展させたい講座です。

[1] 初級者向け講座

■ 「おとなのための中学英語」フォロー講座

300例文を正しく発音できるように暗記し、瞬間的な発信力を養いながら同時に文法の基礎固めができる講座です。中学英語だけで日常英会話ができると言われますが、この講座を受講するとその第一歩が踏み出せます。

1月スタート月曜日午後8:00から開校、全15回、月謝8,250円4回払い

1/11、1/18、1/25、2/1、2/8、2/15、2/22、3/1、3/8、3/15、3/22、3/29

3/29以降は曜日を変更して開催予定

■ 第2回「快単2201・パーフェクト記憶」

英検2級以上、大学入試に必須の厳選された2201語の核となる日本語の意味を暗記し、正しく発音できるようになる講座です。これを成し遂げることが、今後の英語学習に大きなプラスになります。

4月以降の木または金曜日午後8:00から開校、全20回、月謝6,600円5回払い

[2] 中級者以上の演習講座

■ 長文読解演習講座

10月スタート 毎週金曜日午後8:00から開校、全10回、月謝11,000円3回払い

10/9、10/16、10/23、10/30、11/6、11/13、11/20、11/27、12/4、12/11

■ 英文法完成講座

12月スタート 毎週金曜日午後8:00から開講、全10回、月謝11,000円3回払い

12/18、12/25、1/8日、1/15、1/22、1/29、2/5、2/12、2/19、2/26

[3] 大学受験生対象の講座

■ AONUMA オンライン英語塾 受験基礎完成コース4月～7月15回

詳細は未定です。

2. 業務提携

第1期の業務提携に加え、新しい業務提携先ができます。

当会の代表落合浩一が経営している(株)アクティブ英語セミナーが青沼英語塾を引き継ぐことになり、当会は(株)アクティブ英語セミナーから業務委託され、青沼英語塾の運営管理の一部を行います。委託料は300万円の予定です。

収 支 予 算 書

令和 2 年 8 月 1 日から 令和 3 年 7 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	(1,556,050)	(0)	(1,556,050)	
正会員受取会費	714,000		714,000	
T S E 会員会費	842,050		842,050	
事業収益	(5,880,500)	(0)	(5,880,500)	
受講料収益	2,380,500		2,380,500	
手数料収益	3,500,000		3,500,000	
受取寄付金	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)	
受取寄付金	1,000,000		1,000,000	
経常収益計	8,436,550	0	8,436,550	
(2) 経常費用				
事業費用				
事業経費	(7,530,000)	(0)	(7,530,000)	
旅費交通費	100,000		100,000	
通信運搬費	30,000		30,000	
印刷製本費	500,000		500,000	
広報費	1,000,000		1,000,000	
業務委託費	4,500,000		4,500,000	
諸謝金	1,050,000		1,050,000	
支払手数料	350,000		350,000	
事業費計	7,530,000	0	7,530,000	
管理費				
役員報酬	483,000		483,000	
会議費	150,000		150,000	
消耗品費	20,000		20,000	
印刷製本費	30,000		30,000	
租税公課	30,000		30,000	
雑費	50,000		50,000	
管理費計	763,000	0	763,000	
経常費用計	8,293,000	0	8,293,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	143,550	0	143,550	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	143,550	0	143,550	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	143,550	0	143,550	
税引前当期一般正味財産増減額	143,550	0	143,550	
法人税、住民税及び事業税	120,000	0	120,000	
当期一般正味財産増減額	23,550	0	23,550	
一般正味財産期首残高	49,130	0	49,130	
一般正味財産期末残高	72,680	0	72,680	
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
正味財産期末残高	72,680	0	72,680	